回　　覧

令和６年度　校報

いっぽんぎ

今日が楽しく
明日が待ち遠しくなる学校
○　かんがえる子（知）
○　おもいやりのある子（徳）
○　たくましい子（体）

滝沢市立一本木小学校
令和７年　２月２１日
第１８号　文責：亀　丸

なわとび集会

２学期には一本木っ子集会（縦割り班対抗ながなわ大会）を行いました。５・６年生のリーダーを中心に，低学年の子ども達に優しくアドバイスしながら，班で跳躍回数を競いました。低学年の子に「今」と跳ぶタイミングを教えたり，そっと背中を押して合図したりする素晴らしい姿が見られました。子ども達は集団で競技する楽しさと難しさを体感しました。

１２日（木）になわとび集会を行いました。今回は持久跳びや二重跳びの連続跳躍時間を競いました。もちろん個人戦です。子ども達は業間時間や昼休み，体育の学習の時間になわとびに取り組みました。その成果を発揮する大会です。時間の関係でたった一度の挑戦です。練習通りいかずに悔しがる子，練習の成果を出すことができ，にこやかな表情の子と様々でした。たった一度の本番で結果を出すことはとても難しいことです。ですが，たった一度の本番でしっかり結果を残すことができるくらい練習することも大切なのだと子ども達の姿を見て再認識しました。練習に裏打ちされたプライドをもつ人間に育ってほしいと思います。

私からは，短縄は個人競技なので結果は全部自分の責任であること，「練習通りいかなくて悔しいからもっと頑張ろう」と思うことが大切だということ，特にも冬の間の体力づくりとしてなわとびに取り組んでほしいことを話しました。

各学年３位までの子ども達には，体育・安全委員会から賞状が授与されました。

低・中・高学年に分かれて挑戦しました。各学団で引っかかることなく跳び続けた最後の一人は，２年伊藤帆菜さん，３年山崎則鳳さん，６年角掛琉唯さんでした。

二重跳びチャレンジ。最後まで跳び続けたのはなんと４年生の渡辺紘也さんでした。

１位が確定すると，二重跳びに切り替えるほどの余裕を見せてくれました。

児童総会

１４日（金）に今年度２回目の児童総会が行われました。１年間の活動反省や，来年度の活動の方向性について話し合いました。参加した子ども達からは「いつもありがとうございます。」といった感謝の言葉や，「～～は続けてください。」とか，「～～も企画してください。」といった来年度の活動を充実させていくための建設的な意見が多く出されました。それらの意見に対して会長や各委員長は，来年度の活動も踏まえながら「続けていきます。」だけではなく，「～～の事情で実施は難しいと思います。」といったしっかりと考えた

回答をしていました。

私からは，今日寄せられた意見は来年度の活動にしっかり反映させ活動の充実を図ことと，「先生何をしたらいいですか？」ではなく，「先生〇〇をしたいのですが，どうですか？」という問いがたくさん聞かれる児童会活動にしてほしいことを話しました。

児童会執行部と各委員会の委員長

議事を進行する智也さんと彩愛さん

意見に回答する快さん，想奈さん

意見を発表する晃斗さん，カナエさん

４・５年生にバトンタッチ

１９日の児童朝会で任命式が行われました。来年度の児童会執行部の子ども達に任命書を手わたしました。少し緊張した面持ちで任命書を手にした子ども達でしたが，その表情からは，責任の重さを感じながらも，よい児童会活動になるよう努力していこうという決意が感じられました。

【令和７年度　児童会執行部　委員会委員長】

児童会長	蓬田陽葵さん	児童会副会長	堀内彩葵さん
児童会議長	三浦彩愛さん	児童会議長	福士澄晴さん
児童会書記	角掛ゆうりさん	児童会書記	小原心さん
放送委員長	田中陽さん	体育・安全委員長	玉城カナエさん
図書委員長	長山紗也さん	保健・給食委員会	久保田乃々果さん
ＪＲＣ委員長	依田音々さん		

児童会執行部の人達

各委員会の委員長